

令和元年5月21日

- 1 目的 保育園年長児と高校野球部員が交流して野球教室を行うことで、野球に興味を持ってくれる園児を増やすとともに、高校生が園児と一緒に過ごすことで、今一度野球を振り返り見つめ直す機会を作る。そして今回の経験を生徒のこれからの人生に生かすことを目的とする。
- 2 日時 令和元年5月29日(水) 9時30分～10時30分
- 3 場所 岩美町立大岩保育園
- 4 対象 大岩保育園年長児 21名
- 5 参加生徒 岩美高校野球部 18名
- 6 日程
 - (1) 開会、顔合わせ、体操、アップ(9時30分～9時40分)
 - (2) ボール投げ(9時40分～10時00分)
小休止・準備
 - (3) バッティング(10時05分～10時25分)
 - (4) 閉会、写真撮影(10時25分～10時30分)

※アップメニュー

じゃんけんつなぎ、手つなぎ鬼

※ボール投げ

基本的な投げ方を教える

キャッチボール 高校生と1対1か1対2で、ゴロから始めてみる。

園児の能力に合わせてワンバウンド、小フライなど。

遠投 1列に並んで誰が一番遠くまで投げられるか競争する。

的当て 的当てをする。

※バッティング

基本的なバットの握り方や立ち方、振り方を教える

コーンに置いたボールを打つ。

高校生がトスしたボールを打つ。

7 役割分担

- (1) 開会の挨拶・紹介(野澤)、閉会の挨拶(代表生徒)
- (2) 会場準備・片付け(野球部員)
- (3) 生徒誘導・整列(野澤)
- (4) 進行(野澤)

○準備するもの

バット、ボール、ティー台(以上の道具は県高野連から借りる)

ネーム入りテープ

(注意点) この体験が楽しいものでなければならないので補助の高校生は常に優しく前向きな声掛け、ほめる声掛けを意識する。子供に話しかける時はしゃがんだり、膝をつくなどして子どもと同じ目線で話すように心掛ける。(失敗するのが当たり前なので、失敗の中によいところを見つけてほめてあげるようにする)